第二中学校だより

正強美（しくくしく）

青梅市立第二中学校
令和６年１月１２日

新年・新学期を迎えて

校長　青山　隆志

新年明けまして、おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

本年は辰年ですが、生徒や保護者、地域の皆様にとって、龍のようにぐんぐん上昇していくような最良の年になることを心より願っております。そのために、本年も教職員一同が力を合わせて教育活動に取り組んで参りますので、保護者、地域の皆様には、昨年に引き続き、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

◎　新年早々…

新年早々、大災害が発生しました。石川県能登地方で発生した大きな地震により、多くの方々の命が失われ、被災された２万人以上の方々が避難生活を送っております。今回の地震で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、１日も早い復興を願い、微々たる力ではあっても私自身、できることに取り組んでいきたいと思います。

南海トラフや東海沖における大規模な地震や火災、津波が心配される東京においても、まさに人ごとではありません。学校としても、もう一度初心に返り、現在、通常の生活を送れていることに感謝して、今やるべき目の前のことに一生懸命に取り組んでいくとともに、災害に対する備えをしっかりと行っていきたいと考えます。学校としてできること、しなければならないこと、個人としてできること、しなければならないこと、家庭や地域としてできること、しなければならないことなどをもう一度よく見直して、いざというときにはまず生徒の皆さんの命を守るとともに、被害を最小限に食い止めたいと考えます。

◎　３学期を迎えて

いよいよ３学期が始まりました。この学期は短いながら、生徒の皆さんにとってはまとめの学期として、また、４月からの新しい学年や生活へつなげる準備の学期して、とても大切な学期です。３学期の生活が、今年１年間の道しるべになるとも言えます。特に３年生の皆さんにとっては、卒業という大きな節目の学期でもあります。進学などを控えている３年生の皆さんには、最後の最後まで努力を怠らず、希望の進路を実現してほしいと思います。

◎　自分磨き ～何事にも積極的に取り組もう～

生徒の皆さん一人一人は、様々の優れた個性や資質をもっています。しかし、「玉磨（たまみがか）ざれば光なし」ということわざのように、どんなに素晴らしい素質をもった人でも、努力をせずに、その素質を生かすことはできません。ましてや、皆さんはまだ若く、どのような「磨けば光る素晴らしい才能」を秘めているのか分かりません。無限の可能性を引き出すためにも、自分と向き合い、いろいろなことに対して一生懸命に取り組むことが大切です。その中で、新たに自分の良いところが見えてきたり、自分に自信をもてる何かをつかむことができたりするものです。

何事にも、積極的に取り組んで、自分の可能性を広げ、大きな夢に向かって、今年１年を素晴らしい年にしていきましょう。